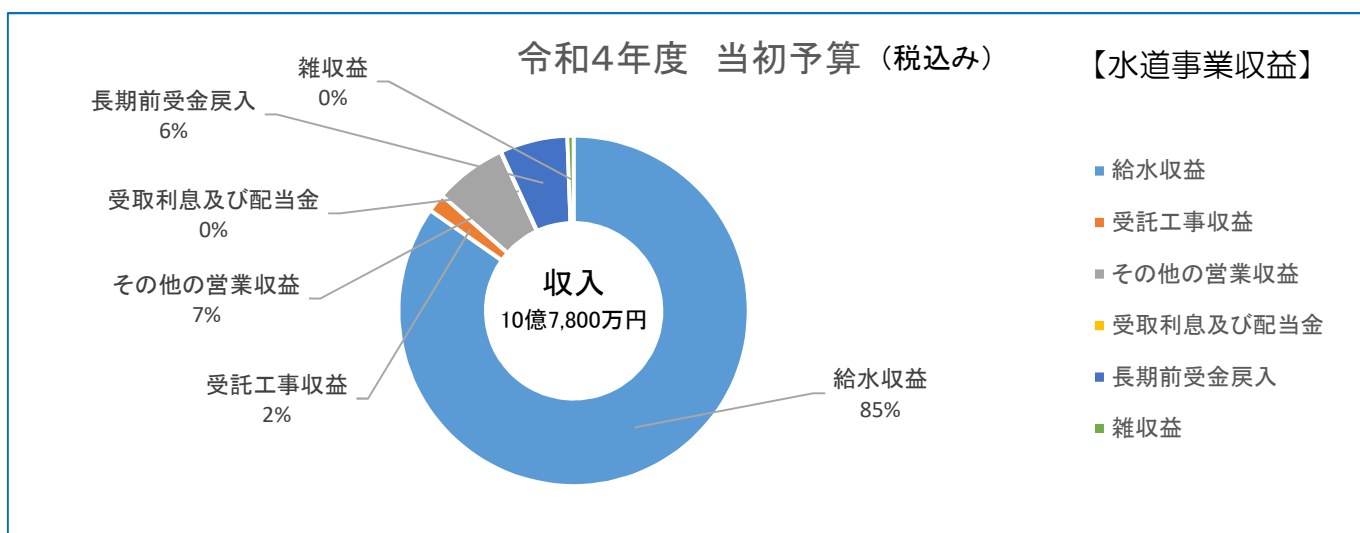


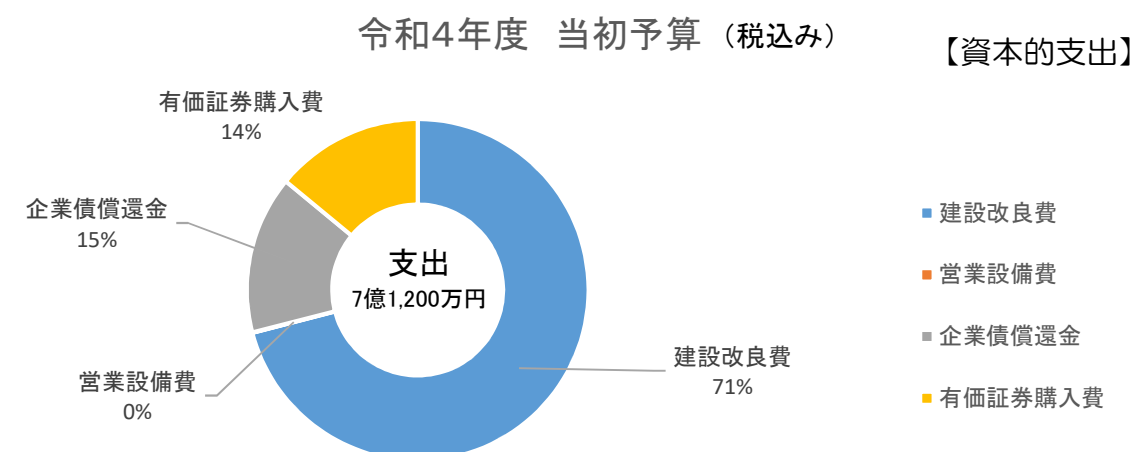
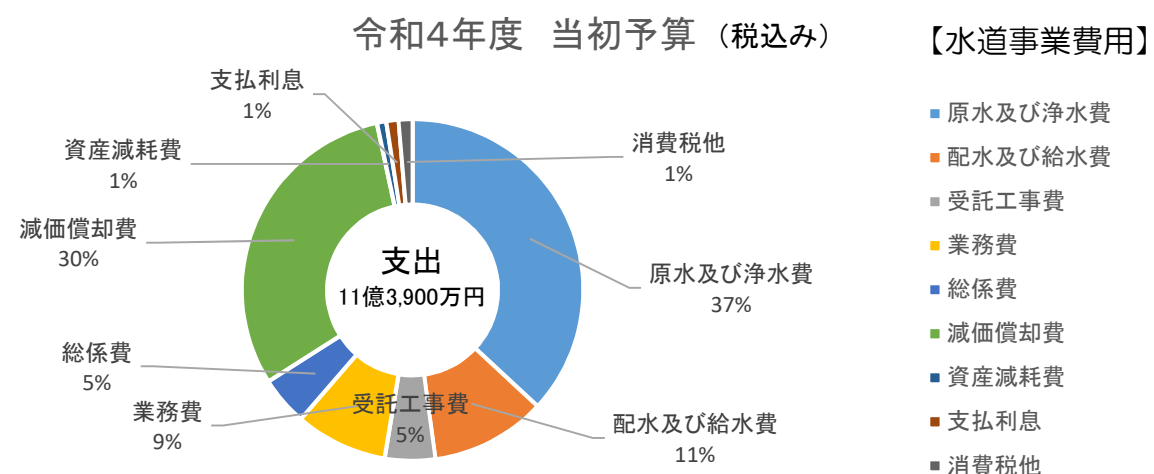
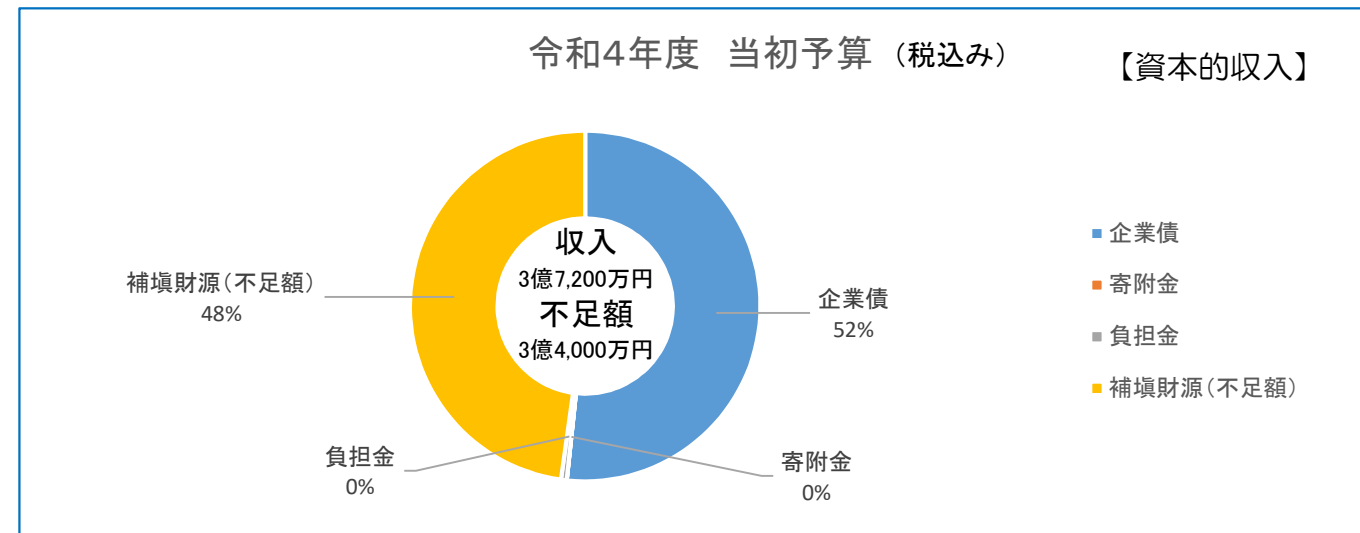
水道事業会計予算について

水道事業会計の予算は、2つの収支で構成されています。企業会計方式によって会計処理を行う水道会計は、ご家庭に水をお届けすることによって発生する収入と支出を計上する「収益的収支」と、水道施設の整備・建設・改良等の事業を行うことによって発生する収入と支出を計上する「資本的収支」の2種類があります。

ご家庭に水をお届けするための費用
〔収益的収支〕



水道施設を整備・改良するための費用
〔資本的収支〕



収入と支出の差引額は、6,100万円の不足となります。令和3年度当初予算と比べて、収入は、給水収益が1億4千万円減少する見込みです。支出は、県営水道の受水費が、5,500万円減少する見込みです。

収入と支出の差引額は、3億4千万円の不足となり、過年度損益勘定留保資金や減債積立金、建設改良積立金などの補填財源で補います。令和3年度当初予算と比べて、収入は、企業債が1億2千万円減少する見込みです。支出は、建設改良費が1億6千万円減少する見込みです。